

大江戸線延伸ニュース 第3号

平成20年10月23日発行 大江戸線延伸促進期成同盟 練馬区大江戸線延伸地域まちづくり課

【本号の内容】

- 1 沿道各地区の進捗状況
- 2 地下鉄整備着手までの流れ

大江戸線延伸に大きく前進!!

—いよいよ導入空間が確保されます—

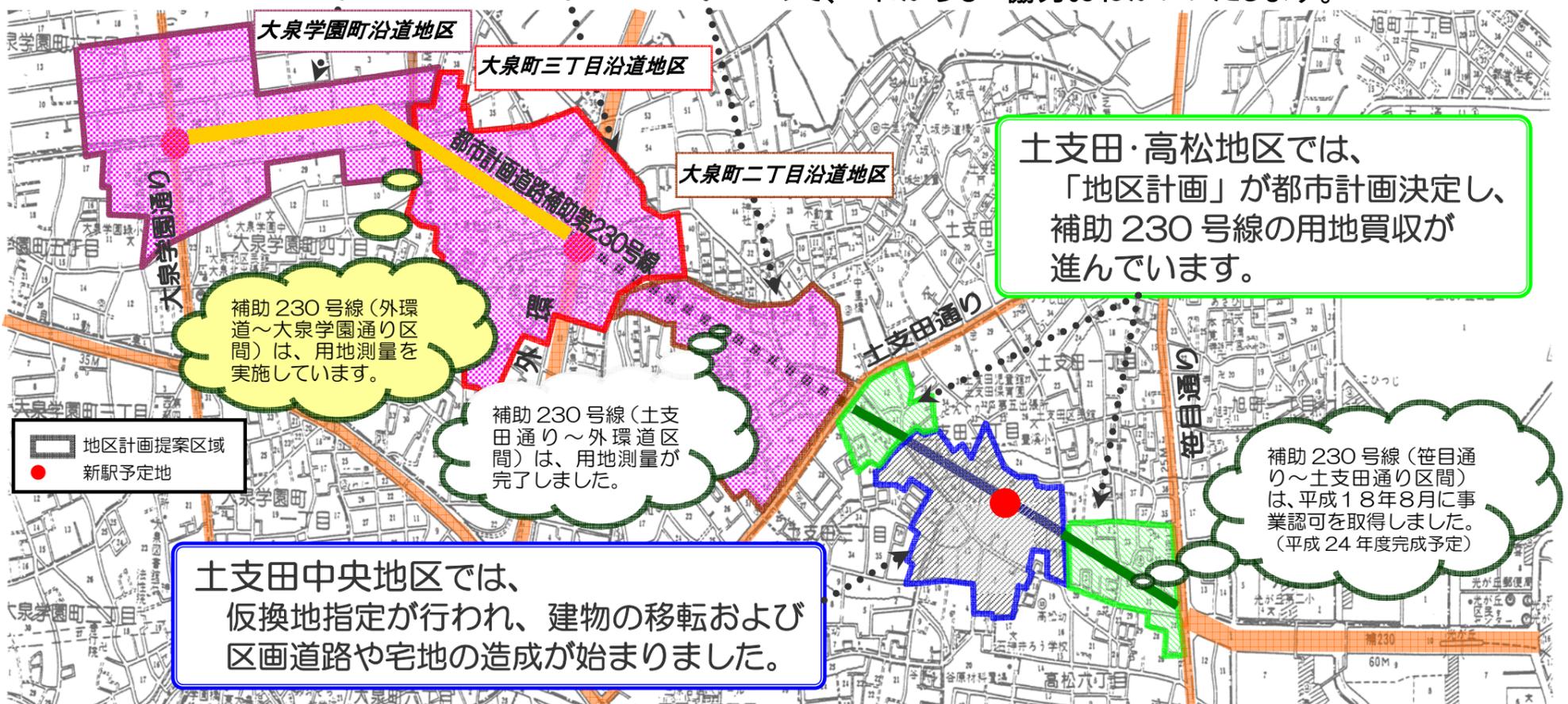


大江戸線の導入空間となる都市計画道路補助第230号線の沿道では、各地区での事業が順調に進み、道路の本格的な整備に向けた準備が着々と進んでいます。

今後は、速やかに鉄道事業に着手してもらうことが課題となります。

期成同盟では大江戸線の早期延伸に向け、沿線地域のみなさまと一体となった更なる延伸促進活動に取り組みますので、これからもご協力おねがいたします。

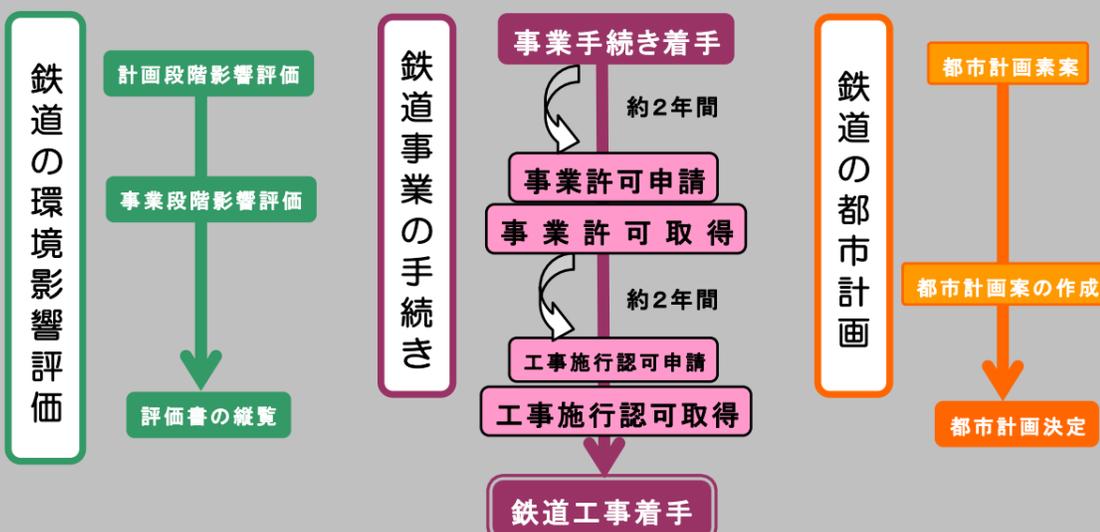
大泉町・大泉学園町地区では、「地区計画素案」を検討しています。
東京都では、補助230号線の用地測量を実施しています。



補助230号線(土支田通り～大泉学園通り区間)が事業認可されると、大江戸線の導入空間となる道路が全て事業化されます。これを受け、鉄道事業の手続きが着手されれば下図のような諸手続きを経て地下鉄が整備されます。

地下鉄整備着手までの流れ

補助230号線(笹目通り～大泉学園通り区間) 事業認可取得



道路事業の見通し

補助230号線整備は…
・平成21年度に事業認可取得予定
(一般的に概ね7年で整備が完了)

鉄道事業の事例

東京メトロ副都心線では…
(池袋～渋谷間)
・平成11年に事業許可を取得
・平成13年に鉄道工事に着工
・平成20年6月に営業開始
(都市計画決定は平成13年)